

【工場、オフィス・研究所】

【エネルギー投入量】

108,858 GJ	(98.7%)
〈電力〉	
10,032,715 kwh	(99.0%)
〈ガス〉	
LPG	
91,782 m3	(98.1%)
都市ガス	
10,089 m3	(77.9%)
〈ガソリン〉	
6 kl	(83.7%)
〈灯油使用量〉	
0 kl	—
〈軽油使用量〉	
0 kl	—
「上水」 ^{*1}	
68,175 m3	(96.6%)
【工業用水】	
1,690 m3	(79.5%)
【製品中味原料】	
PRTR成分使用量	
195 t	(86.4%)
その他原料使用量	
10,203 t	(96.1%)
【容器包装資材】	
容器包装リサイクル法対象 ^{*2}	
3,577 t	(95.3%)
その他 ^{*3}	
4,181 t	(94.2%)

(備考) 外注加工を含まず



【工場、オフィス・研究所】

【CO2排出量】

スコープ1	583 t-CO2	(96.8%)
スコープ2	2,884 t-CO2	(86.0%)
「排水」 ^{*1}	28,263 m3	(93.6%)
「廃棄物」 ^{*4}	3,301 t	(89.2%)
● 福崎工場	2,876 t	(92.6%)
● 本社・研究所	40 t	(94.7%)
● 国内営業拠点	2 t	(203.3%)
● その他	382 t	(69.2%)
【硫酸化合物 (Sox) 排出量】	0 kg	—
【窒素化合物 (Nox) 排出量】	0 kg	—
【ばいじん排出量】	0 kg	—

廃棄物最終処分量	5.30 t	(42.6%)
● 福崎工場	0.00 t	—
● 本社・研究所	0.00 t	—
● 国内営業拠点	0.00 t	—
● その他	5.30 t	(42.6%)

産業廃棄物再資源化率	99.8%	(100.2%)
● 福崎工場	100.0%	(100.0%)
● 本社・研究所	100.0%	(100.0%)
● 国内営業拠点	100.0%	(100.0%)
● その他	99.8%	(100.2%)

注：その他は、返品商品および販促物産業廃棄物処理によるもの
() は事務系一般廃棄物を含んだ場合の再資源化率

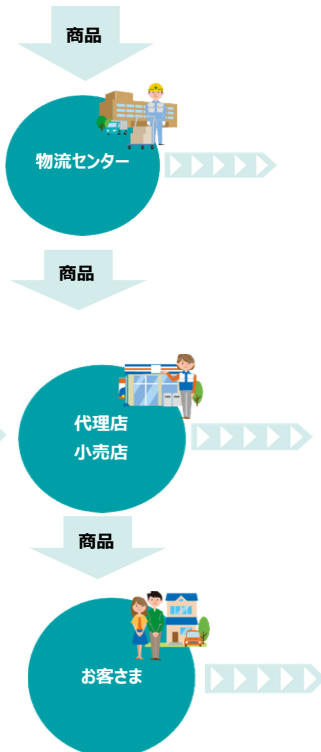
福崎工場・物流での産業廃棄物 リサイクルの現状		
● マテリアルリサイクル	929 t	(87.7%)
● ケミカルリサイクル	0 t	—
● サーマルリサイクル	2,320 t	(88.4%)
● 埋め立て量	0 t	—

【物流・輸送】

【エネルギー (トラック、鉄道、船舶)】	
27,707 GJ	(94.8%)
【軽油使用量】	
717 kl	(94.5%)
【重油使用量】	
11 kl	(114.4%)

【営業活動】

【ガソリン】 ^{*5}	
28 kl	(91.5%)
〈灯油使用量〉	
0 kl	—
〈軽油使用量〉	
0 kl	—



【物流・輸送 (スコープ3・カテゴリ4)】

【CO2排出量】 ^{*5}	1,966 t-CO2	(95.0%)
------------------------	-------------	-----------

【営業活動 (スコープ1)】

【CO2排出量】 ^{*5}	64 t-CO2	(91.5%)
------------------------	----------	-----------

【お客さま】

【廃棄物 (商品使用後の容器包装など)】	16,534 t	(96.2%)
【その他 (商品の中味利用による排出など)】	1,245 t	(96.5%)

*1 上水使用量および排水量は、営業拠点を除く (データ入手困難)

*2 ガラス製、紙製、プラスチック製容器など

*3 容器包装資材には流通資材は含まず (データ算出困難)

*4 廃棄物には産業廃棄物のほか返品商品 (大気放散含) や販促物を含む

*5 AIST-IDEA Ver.3.5 標準版(2025/04/15) 国立研究開発法人